

日本全国に広くSDGsを浸透させるには、地方自治体やその地域で活動する皆さんによる取り組みが不可欠です。現在日本では、人口減少や地域経済の縮小などの課題を抱えており、地方自治体などによるSDGsを原動力とした地域創生の推進が期待されています。

市が3月に策定した高梁市総合計画における都市像「健幸都市たかはし^{けんこう}」のための各施策の方向性は、SDGsの理念とおおむね合致しており、総合計画の推進がSDGs達成へ向けた取り組みの推進につながるものとしています。

SDGsの17の目標の視点から各施策に取り組み、持続可能な地域社会の実現に向けて、一体的な推進を図っていきます。



高梁川流域圏の7市3町では流域一体となってSDGsの推進に取り組みます。

出典・参考：日本ユニセフ協会 SDGs CLUB

身近なことから始めてみましょう

マイバッグ、マイボトル、マイ箸を使いましょう



レジ袋やペットボトルごみを減らすことで、川や海をきれいにすることができますよ



地元で、地元のものを買いましょう



地元のものを買うようにすることで地域の経済が回って豊かになるよ。また、産地から消費地までの距離が短くなることでCO²の削減にもつながるんだ



清掃や避難訓練など地域の活動に参加しましょう



地域の交流やまちの理解が深まって、住み続けられるまちになるね



まちの未来を想像して話し合ってみましょう



みんなで話をするすることで、いろいろな考えがあることが分かるし、みんなで取り組むと大きな力になるよ



みらいを、みんなで作っていきましょう